

会 議 録

会議名 (審議会等名)		第 2 回相模原市立療育センター再整備基本計画検討委員会				
事務局 (担当課)		陽光園 電話 0 4 2 - 7 5 6 - 8 4 1 0 (直通)				
開催日時		平成 2 8 年 1 月 2 9 日 (金) 午後 2 時 ~ 3 時 4 5 分				
開催場所		相模原市役所本館 2 階 第 1 特別会議室				
出席者	委員	1 0 人 (別紙のとおり)				
	その他	0 人				
	事務局	7 人 (こども育成部長、陽光園所長、障害政策課長他 4 人)				
公開の可否		可	不可	一部不可	傍聴者数	0 人
公開不可・一部不可の場合は、その理由						
会議次第		1 諮問 2 議題 (1) 相模原市立療育センター再整備基本計画について 3 その他				

審 議 経 過

主な内容は次のとおり。(〃 は委員の発言、 〃 は事務局の発言)

1 諮問について

市長の代理として、佐藤こども育成部長より、大塚委員長に対して相模原市立療育センター再整備基本計画の策定について諮問した。

2 相模原市立療育センター再整備基本計画について

資料に基づき事務局より説明を行った。

主な質疑応答・意見は次のとおり。

再整備基本計画策定の経緯・背景のところ、最初に療育センターの施設・設備の老朽化の項目があるが、より重要な療育相談・発達障害相談や医療的ケアの必要な児童の増加、専門的ケアの必要性について先行して記載し、今春施行の障害者差別解消法による基礎環境整備についても触れた方がよい。

診療所の患者数の見通しについて、患者対象像や対象数の計画を立てる必要がある。

医師を配置することはよいが、療育センターに診療所を設置する理由は何か。

現行の医療相談では、医療機関での受診までにかかなり待つ状況で、時間がかかる。

市は初期療育、即ち、こどもの見立てと保護者支援と地域への支援に限定、充実し、その後の直接支援は民間に委ねていく。療育センター再整備方針に基づき、療育センターに診療所を設置することによって早期療育に繋げる考えである。

診療所には、MRIを設置するのか。

MRIまでの設置は考えていない。

診療対象を18歳未満までとするのであれば、療育センターだけでは対応できないので、診療分野を民間委託する考えはないのか。

療育センターは発達相談と医療プランづくりを主な業務とし、医療機関と連携を図る役割でよいのではないか。

各区の療育相談窓口対象児童を現在の就学前から18歳まで拡大した場合、今の職員体制で対応できるのか。

職員数や職種の充実については、今後、検討していきたい。

これからの教育はインクルージョンの理念のもと、障害の有無にかかわらず、児童・生徒が成長の過程で共に学び共に育つという視点が求められていく。特別支援学校の役割は支援を必要とする子どもたちを一時的に委託され教育する場であるが、市町村に条件が整った時には、子どもたちは地域に戻り教育を受けることを前提としている。そのため、インクルーシブな学校づくりをすすめていくための地域との連携がより必要不可欠であると考えます。

各区の療育相談窓口の対象児童を18歳未満まで拡大した場合、福祉の目が学校に

入っていけば、地域での安定した暮らしができるようになるのではないか。
発達障害支援センターには指導主事がいるので、学校と連携できる。

この会議で議論する療育センターの範囲は。

陽光園と3区の療育相談窓口を含めて療育センターと称している。

発達障害支援センターは、療育センター再整備方針には触れていないが、どのような位置づけになっているのか。

療育センター内において、療育支援及び発達障害支援を総括する機関と一体的に運営する位置づけである。なお、資料のイメージ図に、発達障害支援センターを加えたい。

発達障害や知的障害のボーダーの児童を持つ親は、療育施設か幼稚園か入園選択時に悩んでいるので、情報を活用できるシステムがあるとよい。また、子どもの発達を伝える場として、地域の中に小学校、中学校、高校の障害に関わっている方の意見交流会があるとよいのではないか。

3 その他

- ・会議録については、出席委員全員による発言内容の確認の後、本市ホームページ等で公開する。

以上

相模原市立療育センター再整備基本計画検討委員会委員出欠席名簿

	氏 名	所 属 等	備 考	出欠席
1	有馬 美雪	公募委員		出席
2	飯原 久子	神奈川県立相模原中央支援学校 支援連携グループ長 総括教諭		出席
3	石川 としえ	相模原市私立保育園園長会		欠席
4	岩田 勢津子	児童発達支援センターバンビ 園長		出席
5	大塚 晃	上智大学総合人間科学部社会福祉学科 教授	委員長	出席
6	大山 宜秀	一般社団法人相模原市医師会 副会長	副委員長	出席
7	鈴木 亜野	陽光園利用者（保護者）代表		出席
8	鈴木 秀美	特定非営利活動法人相模原市障害児者福祉 団体連絡協議会 会長		出席
9	武田 知仁	公募委員		欠席
10	二宮 淳	社会福祉法人相模原市社会福祉事業団 地域支援課長		出席
11	宮岡 等	北里大学医学部 精神科学主任教授		出席
12	吉村 充代	一般社団法人 相模原市幼稚園協会		出席